

令和4年度事業報告書

(2022年4月1日～2023年3月31日)

特定非営利活動法人 デンタルボランティアセンター

1 事業実施の成果

近年、少子高齢化社会に於いて、健康寿命延伸のためには、フレイルの予防が重要という。

フレイルの予防には、口腔ケア、口腔・歯の管理が、その入り口とされる。この法人は、広く一般市民に対して歯科に関する相談拠点、地域交流の拠点を設置し、歯科診療所とは異なる立場での相談に乗り、口腔ケアの啓蒙を図るとともに、地域交流を促進することで、すべての人が安心して暮らせる地域社会づくりに貢献した。

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施 日 時	実施 場 所	従事者の 人 数	受益対象者 の範囲及び 人 数	支 出 額 (千円) 人件費+α
①年中無休3世代口腔ケア・歯みがき健康カフェサロンの開設	・歯科受診相談、訪問歯科、インプラント難民など市民なんでも相談室の設置	R4年4月～ R5年3月	富田町サロン	2人	一般市民 20人	100
②高齢者が元気になる まちなかスーパー大学院	・R4年度岡山県人権啓発パートナーシップ推進事業(スーパー大学院歯科部会主催)からだのしくみ、遺伝子、細胞、遺伝子を知って偏見差別をなくそう、サイエンスアートの展示と音空講演会(協力) ・西日本歯科インプラントリカバリーセンターネットワーク設置、スーパー大学院主催への協力	R4年4月1日～ R5年3月13日	富田町サロン	2人	一般市民 40人	100
		R4年4月～ R5年3月	富田町 学習サロン	5人	市民 50人 歯科医師 10人	100
③障害児(者)、認知症者の生活習慣かくとく・口腔ケア講座	・医療法人と連携して高齢者認知症者への口腔検診、肺炎予防する相談サロンの開設	R4年4月～ R5年3月	岡山市東区 ハッピー歯科 岡山市北区 富田町サロン	3人	一般市民、高齢者、 認知症者とその家 族 20名	55
④地域で守る妊娠・出産・子育て・親業支援講座	・大学名誉教授、大学教員を講師として、子供の病氣相談指導を含む子育て講座	R4年4月～ R5年3月	富田町サロン	2人	市民 10名	100
⑤児童貧困、不登校暴力、いじめ対応相談、小中高生への高齢者等による学習支援講座	・相談窓口の設置、小中高生の科学実験・体験活動記録ノートの作成、学びの設計図作成法の指導・職場体験等中高生への進学への進路進学相談	R4年4月～ R5年3月	富田町サロン	2人	大学教員 10人	100

⑥女性、高齢者就労支援ポジティブアクション事業	・第60回岡山市芸術祭参加 (岡山市・スーパー大学院歯科部会共催)サイエンスアートとどんぐりでマスカットぶどう房鉢植の展示 令和4年度岡山市市民活動支援金採択事業として、共催参加	R4年10月1日～ R4年12月12日	富田町榎台テラス 西川緑道公園	5人	高齢者、支援児童中高生 30名	150
-------------------------	---	------------------------	--------------------	----	--------------------	-----

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出額(千円)
①物品販売事業	・口腔ケア器材、ヘルスサイエンス介護教材等販売	なし	なし	なし	なし	0

2022年度 活動計算書
2022年4月1日から2023年3月31日まで

特定非営利活動法人 デンタルボランティアセンター
(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費 正会員受取会費 12,000円×10名 賛助会員受取会費	120,000	120,000
2. 受取寄附金 受取寄附金 施設等受入評価益	380,000	380,000
3. 受取助成金等 受取国助成金 市民活動支援金	100,000	100,000
4. 事業収益 会員FD事業収益	300,000	-
5. その他収益 受取利息 雑収益 国支援金	-	300,000
経常収益計		900,000
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費 給料手当 法定福利費 退職給付費用 福利厚生費		
(2) その他経費 人件費計 会議費 旅費交通費 講師謝金 器材借用料 水道光熱費 通信費 消耗品 支払利息	300,000 120,000 53,000 44,000 188,000	
その他経費計		705,000
事業費計		705,000
2. 管理費		
(1) 人件費 役員報酬 給料手当 法定福利費 退職給付費用 福利厚生費		
(2) その他経費 人件費計 会議費 旅費交通費 減価償却費 通信光熱費 家賃 その他経費計	112,300 80,000	
管理費計		192,300
経常費用計		897,300
当期経常増減額		2,700
III 経常外収益		
1. 固定資産売却益		

経常外収益計			-
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損			
経常外費用計			
税引前当期正味財産増減額			2,700
法人税、住民税及び事業税			
当期正味財産増減額			2,700
前期繰越正味財産額			13,480
0 次期繰越正味財産額			16,180

※ 今年度はその他の事業を実施していません。

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れた場合は、「一般正味財産の部」と「指定正味財産の部」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

(一般正味財産増減の部)

I 経常収益

1. 受取寄附金
受取寄附金振替額

II 経常費用

2. 事業費
援助用消耗品費

(指定正味財産増減の部)

受取寄附金

一般正味財産への振替額

2022年度 貸借対照表

2023年3月31日現在

特定非営利活動法人デンタルボランティアセンター
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	16,180		
未収金			
.....			
流動資産合計			16,180
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具			
什器備品			
.....			
有形固定資産計			
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
.....			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産			
敷金			
特定資産			
.....			
投資その他の資産計			
固定資産合計			
資産合計			16,180
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
前受民間助成金			
.....			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金			
退職給付引当金			
.....			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産			13,480
当期正味財産増減額			2,700
正味財産合計			16,180
負債及び正味財産合計			16,180

(注) 重要性が高いと判断される使途等が制約された寄附金等(対象事業等が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

I 資産の部
1 流動資産

II 負債の部

III 正味財産の部

1 指定正味財産

指定正味財産合計

×××

2 一般正味財産

一般正味財産合計

〇〇〇

計算書類の注記

2022年4月1日～2023年3月31日

特定非営利活動法人 デンタルボランティアセンター

1.重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2011年11月20日 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産…定率法

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 固定資産の増減内訳

科目	期首取得価格	取得	減少	期末取得価格	減価償却累計額	期末帳簿価格
有形固定資産	0	0	0	0	0	0
什器備品合計	0	0	0	0	0	0

耐用年数4年経過のため

3.借入金の増減内訳

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
役員短期借入金	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

2022年度 財産目録

2023年3月31日現在

特定非営利活動法人 デンタルボランティアセンター
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	15,584		
銀行普通預金	596		
未収金			
事業未収金	0		
.....			
流動資産合計			16,180
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
什器備品			
パソコン1台			
応接セット			
.....			
歴史的資料			
.....			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
財務ソフト			
.....			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
敷金			
特定資産			
銀行定期預金			
.....			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			16,180
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
事務用品購入代			
.....			
預り金			
源泉所得税預り金			
.....			
.....			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
長期借入金			
銀行借入金			
.....			
.....			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			16,180

前事業年度の年間役員名簿

(令和4年4月1日から令和5年3月31日)

特定非営利活動法人 デンタルボランティアセンター

No.	役職名	氏 名	住 所 又 は 居 所	就 任 期 間	報酬を受けた 期 間
1	理事長	橋本 与史生 <small>ハシモト ヨシオ</small>		令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	報酬なし
2	副理事長	澤田 和佳 <small>サワダ カズヨシ</small>		令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	報酬なし
3	理 事	森川 雅之 <small>モリカワ マサユキ</small>		令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	報酬なし
4	同	妹尾 章太郎 <small>イモノ ショウタロウ</small>		令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	報酬なし
5	同	伊東 恵子 <small>イトウ ケイコ</small>		令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	報酬なし
6	監 事	合田 伸子 <small>ゴウダ ノブコ</small>		令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	報酬なし

【備考】

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 「役職名」の欄には、理事、監事又は理事の職名を定めている場合はその職名の別を記載する。
- 3 「住所又は居所」の欄には、各役員住所又は居所を証する書類の記載どおりに記載する。
- 4 「就任期間」の欄には、左に記載された役員全員についてそれぞれ記載し、「報酬を受けた期間」の欄については、報酬を受けたことがある役員はその期間を、報酬を受けなかった役員については「報酬無し」とそれぞれ記載する。